

# 日本地球電気磁気学会会報(第99号)

1983年8月3日

日本地球電気磁気学会  
東京都文京区弥生2-4-16  
学会センタービル  
(財)日本学会事務センター内  
電話 (03)815-1903

## I. 第74回総会ならびに講演会開催のお知らせ

名古屋大学空電研究所のお世話により下記の通り開催されます。

1. 期間 10月25日(火)~27日(木)
2. 会場 愛知県豊川市 勤労福祉会館
3. 講演申込みおよび予稿集原稿送り先

### 地球内部関係は

〒606 京都市左京区吉田二本松町

京都大学 教養部

住友 則彦 宛

### 地球外部関係は

〒611 京都府宇治市五ヶ庄

京都大学 超高層電波研究センター

松本 紘 宛

締切り 9月3日(土) 必着

予稿集原稿は、同封用紙に黒インクまたはボールペンで丁寧にお書き下さい。用紙がさらに必要な場合は、学会事務センターあて直接御請求下さい。

4. 宇宙線、太陽、惑星間空間、太陽風、惑星、同位体、隕石に関する論文はポスターセッションとして募集いたします。プログラム編成の都合で若干調整させていただくこともあります。
5. 田中館賞候補者推薦および総会議題の申込みは、9月24日(土)までに会長宛書面でご提出下さい。

送り先 〒113 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学理学部地球物理研究施設 小口 高 宛

6. 締切り日を厳守して下さい。締切り日以降に到着した申込みは自動的に却下します。電話に

よる申込みや遅延依頼は受けません。

- 講演時間は1講演当り10分以内とします。
- 非会員のみによる講演申込みは受けませんので御注意下さい。また同一演題の講演を二つに分けて申し込むことは自粛して下さい。

## II. 会場案内

豊川市勤労福祉会館

愛知県豊川市新道町1-1-3

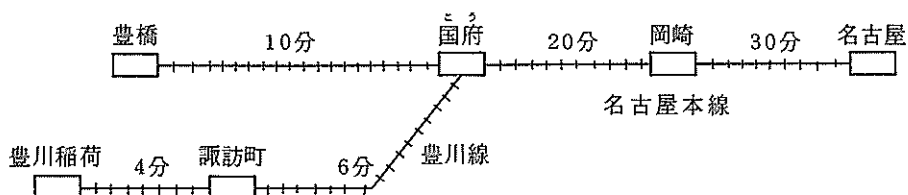
TEL (05338) 4-6515 (代表)

会場への交通

1. 豊橋からバス利用

豊橋駅東口(表玄関)前⑥番で豊鉄バス(10~15分間隔)乗車、<sup>しんどうきょう</sup>心道教下車(所要時間20~25分)、徒歩3分。

2. 名鉄電車(豊橋駅は国鉄と同一構内)



豊橋にて急行(通常03, 33分発)乗車, 約10分にて国府下車, 豊川行(急行(上, 下り共)に接続)乗換, 6分, 諏訪町下車, 徒歩2分。

名簿作成のためのアンケート(第98号参照)に未回答の方は, 早急に回答をお寄せ下さい。

7月末日の回収数は217で, まだ半数以上の方が未回答です。





### Ⅲ. 宿泊施設案内

1. 学会会場（豊川市諏訪，勤労福祉会館）への便を考慮して，豊橋市駅周辺，豊川市内（国鉄飯田線豊川駅，名鉄豊川駅，名鉄国府駅近辺）の宿泊施設を記入してあります。

なお，会場周辺には適当な宿泊施設はありません。

2. 豊川市内の宿泊施設は比較的小規模ですが，豊橋のものはシングル5～数10の部屋があります。
3. 料金はシングルのみ（5,000円以下無税），サービス料金込みの最低料金です。  
ツイン室等を一人で利用の場合は割増しになります。
4. なお表中，豊橋駅東口は表玄関，西口は新幹線西口です。

#### 豊橋駅周辺

名 称	住 所	電 話	価 格 (税, サ込)	備 考
〔ホテル〕				
豊橋グランドホテル	豊橋市駅前大通2-48	0532-55-6221	7,110円より	駅東口徒歩5分
ホリディ・イン豊橋	〃 藤沢町141	0532-48-3131	8,080円より	駅西口より1時間毎 専用バス(8:40～ 20:40) 駅東口よりバス9番 乗場より 駅西口より車5分
豊橋グリーンホテル	〃 広小路1-1	0532-55-1155	4,800円	東口徒歩2分
パークホテル	〃 花田町野黒 79-2	0532-31-6430	4,400円	西口南へ300m
第1ホテル	〃 白河町25	0532-32-2551	4,400円より	西口駅前
シティホテル芳野家	〃 大橋通1-65	0532-54-6666	4,800円	東口徒歩2分
〔ビジネスホテル〕				
ロイヤルホテル	豊橋市八通り154	0532-32-6811	3,800円より	西口より徒歩5分
ニューポートホテル	〃 〃 80-1	0532-32-4545	4,400円	西口より徒歩7分
お か だ 家	〃 堂坂町34-1	0532-47-1111	3,700円より	西口より徒歩15分 〃 車 3分
フ ジ	〃 白河町45	0532-32-2311	4,000円	西口駅前徒歩30秒
第1ビジネスホテル	〃 松葉町1	0532-53-3331	4,000円より	東口広小路通，徒歩 5分
豊橋ビジネスホテル	〃 花園町12	0532-55-9222	3,500円より	東口徒歩8分
ホテル水鳥	〃 新川町74	0532-54-1911	4,500円	東口徒歩12分
ホテル青山	〃 大橋通1	0532-54-0277	4,800円	東口徒歩2分

名 称	住 所	電 話	価 格 (税・サ込)	備 考
(日本旅館) 吾妻家旅館	豊橋市松葉3	0532-54-4555	7,000円より (2食付)	東口より徒歩10分
白河旅館	// 白河町	0532-31-5621	6,000円より (2食付)	西口駅前
第1ホテル別館	// 白河町23	0532-31-8776	7,000円より (2食付)	西口駅前

#### 豊川市内

名 称	住 所	電 話	価 格 (税・サ込)	備 考
伊勢屋本店	豊川市幸町	05338-5-2021	8,000円より (2食付)	国鉄・名鉄豊川駅より徒歩5分、豊川稲荷南隣
豊川ランドホテル	// 市田東堤上	05338-5-1212	5,500円 (朝食付)	豊川市内よりタクシー10分 空電研より徒歩20分

#### 名鉄国府駅周辺

名 称	住 所	電 話	価 格 (税・サ込)	備 考
河鹿荘	豊川市国府岡本	05338-7-3203	4,700円 (朝食付) 7,500円 (2食付)	名鉄国府駅 徒歩10分
寿楽園	// //	05338-7-2216	3,300円より (宿泊) 7,000円より (2食付)	名鉄国府駅 徒歩10分
サン・シティ豊川 (労働者福祉 センター)	// 国府町寒若寺 104-1	05338-8-6551	4,400円 (1人利用) 以下	5人部屋13室、名鉄国府駅徒歩15分

#### Ⅳ. 日本学術会議より第13期会員選挙のお知らせ

日本学術会議第13期会員選挙は、昭和58年12月に行われます。

会員を選挙し、会員に選挙されるためには、日本学術会議の有権者名簿に登録されていなければなりません。

第13期の選挙日程は次表のとおりです。

6月上旬～中旬	第13期有権者の資格審査
6月下旬	不認定通知の発送
不認定通知を受けた日から20日以内	不認定通知を受けた者の異議の申立の受付
8月17日～26日	有権者名簿の縦覧
8月17日～9月5日	有権者名簿に対する異議の申立の受付
8月27日～9月10日	立候補及び候補者推薦の届出の受付
9月21日	有権者名簿の確定
10月1日まで	候補者氏名の官報公示
10月上旬	追加有権者名簿の縦覧
10月15日～31日	選挙運動のために使用する葉書の検印
11月中旬～下旬	投票用紙、選挙公報等の発送
12月19日	選挙期日（投票の締切日）
12月22日～24日	開 票
12月下旬	当選人の決定とその告知
12月下旬	当選人氏名の官報公示

この選挙について、次のことに留意してください。

◇今回（第13期）の選挙期日（投票の締切日）は、昭和58年12月19日です。

◇有権者は、氏名、住所（住居表示の変更を含む）、勤務機関及び職名、勤務地等のいずれかに異動があったときは「有権者異動届」をすみやかに提出してください。これを怠ると有権者の権利を行使できないことがあります。

なお、選挙管理会が登録用カード記載の住所に選挙投票用紙を発送しても、郵便局から住所不明等で返戻された場合には有権者名簿から削除されますのでご承知ください。

#### V.（財）東レ科学振興会科学技術賞ならびに研究助成候補者推薦について

表記の推薦依頼がきています。御関心をお持ちの方は小口高会長へお問合せ下さい。なお今年度より推薦締切期日が5日早まり、11月10日（木）となっています。

#### VI. JGGをもっと利用しましょう

JGG編集委員、前会長 平尾 邦雄

本来ならばJGG力武編集委員長が書かれるのが正当であろうが、多分前期においてJGGの出版社を変更した責任があるのでこの文を書くことを運営委員会が命じられたのであろう。

総会でもお話しをしたが前期においてJGGのより一層の発展の一助になると考えて出版を昔の日本学会誌刊行センターからテラ学術図書出版に変更した。原因はいくつかあったが一つは商業出版社

の意欲的な志向を求めたのが一つであり且この出版社から将来 Reidel 出版社を通して販売されることにより、一層国際的にしようとのねらいがあったからである。

御存知のように JGG は所謂かたい地球物理関係ではかなり世界的にも名が通ったものであるが、超高層その他やわらかい分野においても会員諸氏の御投稿を得て、日本のこの分野の成果もひろめるために JGG including SPACE PHYSICS という題名にしている。これによりやゝこの分野の投稿がふえたことはたしかであるが、まだ充分であるとは思えない。残念乍ら昨年度は出版社の引継のためかなり出版もおくれ又論文受領から印刷出版迄長きに失したものもあり会員諸氏からおしかりもいただいた。

このような学会誌或いは論文誌としては早い出版が非常に重要であるのは言うまでもない。早い出版と安価な費用が両立すれば、内容のよい論文の投稿もふえ、又それにより評価もあがるというよいフィードバックがかかる筈である。編集委員会においてもこの点に留意すべく、出来るだけ3~4ヶ月程度で印刷出版をするようにしようと申し合わせをした。勿論このためには色々のステップで努力することが必要であり会員諸氏にも査読をお願いすることも多いので、この段階でも努力をお願いしたいのである。

しかし何よりもよい論文を御投稿いただくかなければ始まらないことである。もしこの程度の期間で出版されれば現在の別刷料金とも考え合せると決して他の外国雑誌にはひけをとらないと思われる。この別刷を利用して同分野の方にくばっていたゞければ充分研究成果をひろめることもでき且 JGG の紙価も高めていただくことになろう。

どうぞ我々の身近かにある我々の学会誌を利用して研究成果を発表して下さい。特に今迄やゝもすれば少ない SPACE PHYSICS 関係の御投稿が待たれます。

## Ⅶ. 記事訂正

会報 98 号 3 ページ、Ⅲ 昭和 57 年度決算報告の項で、収入の部の金額に一部誤りがありました。お詫びして、次のように訂正します。

出版助成金 5,685,000 (誤) → 5,680,000 (正)

## Ⅷ. Geophysical Research Letters の新編集方針について (佐藤会員からの情報)

米地球物理連合の速報誌 Geophysical Research Letters の編集体制が今年より変更になり、佐藤会員が編集委員 (1983 年 - 1985 年) として加わっておられます。このたびの体制変更は、編集委員数を増やして世界各地域毎に選び、研究者が在住する地域の委員に直接論文を提出できるようにしたものです。佐藤委員によれば提出論文の採択審理に関する手続きは、各編集委員のもとで行なわれるとのこと。御関心をお持ちの方は電話 (082) 241-1221 内線 877 または直通 (082) 247-0195、広島大学 佐藤哲也会員へ御問合せ下さい。